

質問者：中尾理明議員

質問事項	質問要旨	質問の相手
1. IP告知端末更新について	<p>(1) 町の重要な情報伝達手段であり、町民同士の無料の通信手段として、大きな役割を發揮している、IP告知端末が更新時期を迎え、何度か町の説明を受けてきたが、現在どのように検討が進められているのか伺います。</p>	町長
	<p>(2) 町民の中には、「フレッツ光マイタウン・ネクスト料金が高い」とか、「フレッツ光の接続契約のない町民には、IP告知端末が設置されないというのは不公平」との声がある。町民の意見等何らかの形で集約し、その上で最終的な方針の策定を行うべきではないかと考えるが、所見を伺います。</p>	町長
2. マイナンバーカードへの町の対応について	<p>(1) 10月13日、河野デジタル担当相は、現行の健康保険証を2024年秋廃止し、マイナンバーカードに統一すると発言された。そのことにより、マイナンバーカードと保険証との取り扱いが問題となっている。このような状況の下で、町民の声をどう把握され、カード取得のサポートを進められているのか伺います。</p>	町長
	<p>(2) 先日の常任委員会で、上川町長から「国は、マイナンバーカードの普及率に応じて、デジタル田園都市構想関係の交付金の配分に反映させる方針」との説明を受けたが、同様の理由により地方交付税の減額も考えていると伝えられている。このような国の誘導策について、所見を伺います。</p>	町長
3. 国の介護保険制度改定についての町の対応について	<p>10月31日、厚労省は、2024年介護保険制度改定に向け、利用料の2割あるいは3割負担の対象者拡大など7項目の論点を社会保障審議会に提示した。その一つが、要介護1及び2の方へのサービスを自治体の総合事業へ移行することであり、町としても早急に対応が必要な内容も含まれている。</p> <p>この度の厚労省介護保険次期改定の論点について、町として、どのように受け止めているのか伺います</p>	町長

4. 米軍機・自衛隊機の低空飛行訓練中止について	米軍機・自衛隊機の低空飛行中止に向け、この間「そらはつながる（低空飛行訓練を考える会）」が署名運動を取り組み、10月5日、東部町長会長吉田秀人八頭町長に1304筆の署名を提出した。当日、吉田町長は、「10月3日、県に騒音測定器の設置を求めることを決めた」と言明されたと伝えられているが、その後、県町村長会でどのように取り扱われたのか、それに対する県の対応は如何か伺います。	町長
--------------------------	--	----